

Shono Street

庄内農業高等学校 図書館だより

R4 No.2

5

2022.5.11

令和4年度の図書視聴覚委員です。よろしくお願いします！

3-A	3-B	2-A	2-B	1-A	1-B
門脇 奈那	佐藤 心寧	齋藤 愛実	五十嵐 香奈	齋藤 蒼	森 優那
◎佐藤 来弦	○沼澤 光輝	守屋 璃音	五十嵐 崇伸	富樫 郁吹	齋藤 心美

◎委員長 ○副委員長 図書主任（佐藤 敬） 学校司書（松森 早智）

2022 本屋大賞 決定！



大賞 『同志少女よ、敵を撃て』 逢坂冬馬 早川書房

第二次世界大戦の独ソ戦において、セラフィマは家族や親しい人達をドイツ兵に殺された。「戦いたいのか、死にたいのか」。そう問われた彼女は復讐を誓い、ソ連が実際行なった女性狙撃部隊の一員になり、同じ境遇の女性たちとともに訓練を重ねた。やがて、独ソ戦の決定的な転換点となるスターリングラードの前線へ向かう。おびただしい死の果てに、セラフィマが目にした“真の敵”とは。人間はなぜ戦争をするのか…。

- 2位 『赤と青とエスキース』 青山美智子 PHP 研究所
- 3位 『スモールワールズ』 一穂ミチ 講談社
- 4位 『正欲』 朝井リョウ 新潮社
- 5位 『六人の嘘つきな大学生』 浅倉秋成 KADOKAWA
- 6位 『夜が明ける』 西加奈子 新潮社
- 7位 『残月記』 小田雅久仁 双葉社
- 8位 『硝子の塔の殺人』 知念実希人 実業之日本社
- 9位 『黒牢城』 米澤穂信 KADOKAWA ※直木賞受賞作
- 10位 『星を掬う』 町田その子 中央公論新社

この賞は全国の書店員さんの投票で決まる賞です。日本の小説で「**本屋イチオシの作品**」です。借りにきてください。

5月25日(水)は 全校一斉新聞読もうの日

この日の朝は、生徒一人一人が山形新聞を読み、特に興味を持った記事について、ワークシートにまとめます。図書館で読めるおもな新聞は次の3種です。

山形新聞 おもに山形県内に向けて、ニュースを報じる新聞、地域面が充実。

朝日新聞 おもに全国に向けて、ニュースを報じる新聞、ニュースからエンタメまで幅広い。

日本農業新聞 農業関係のニュースを専門に報じる新聞、全国の農業高校生の活躍も掲載。

第 166 回 芥川賞・直木賞受賞作

芥川賞『ブラックボックス』	直木賞『黒牢城』	直木賞『塞王の楯』
 自分の中の怒りの暴発を、なぜ止められないのだろう。自転車便のメッセンジャー、サクマは都内を今日もひた走る。 砂川文次 講談社	 信長に叛逆した荒木村重と囚われの黒田官兵衛。二人の推理が歴史を動かす謎解きミステリー。 米澤穂信 KADOKAWA	 「最強の楯」と「至高の矛」の対決を描く、究極の戦国小説。絶体絶命の大津城を舞台に、宿命の対決が…。 今村祥吾 集英社

New Books



ほしい本があれば図書館まで

『進化の謎をとく発生学』 田村宏治	『クララとお日さま』 カズオ・イシグロ
『漢字ハカセ、研究者になる』 笹原宏之	『食物アレルギーサバイバル』 飯野晃
『作家たちの17歳』 千葉俊二	『ハチのテオ、おてつだいのレシピ』 香川照之
『子どもが教育を選ぶ時代へ』 野本響子	『みやぎから、』 佐藤健、神木隆之介
『仕事の教科書』 北野唯我	『東京藝大で教わる西洋美術の見かた』 佐藤直樹
『土木技術者になるには』 三上美絵	『ウクライナを知るための65章』 服部倫卓ほか
『直売所、行ってきます』 松本英子	『戦争は女の顔をしていない』 1-3 S.アレクシエーヴィチ



4月の図書貸出状況

4月の図書貸出総数は全校で271冊でした。内訳は、生徒への貸出数が253冊、教職員への貸出数が18冊です。

